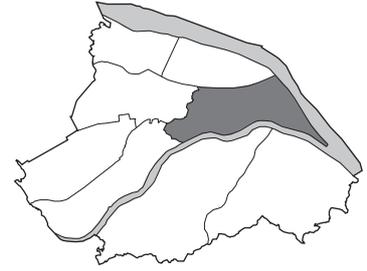


万願寺・川辺堀之内地域

2つの川が出会うまち（日野合流点地域）



現況と課題

水辺

- ◆万願寺・川辺堀之内地域は、多摩川と浅川に挟まれています。
- ◆また、用水路のある風景が残されており、豊かな水辺空間と自然のままの生態系があります。
- ◆しかし、多摩川や浅川の河川敷は放置自転車やゴミの投げ捨てなどによって荒らされ、用水路は暗渠化され、水辺空間を身近に感じるができなくなってきました。
- ◆これらの資源を生態系にやさしい親水空間として整備しネットワーク化することによって、誰もが身近に水辺を感じられる環境が求められています。

農

- ◆万願寺・川辺堀之内地域の川辺堀之内には、日野の原風景である農のある風景が残されていますが、都市農業の維持が難しくなる一方で、市民農園を中心とした自ら農の生業を体験する動きが高まっています。
- ◆日野の大切な産業の一つである農業を維持するために、農業従事者だけでなく、さまざまな立場の人たちの協力を得て、日野の農業環境を守り、育んでいかなければなりません。

交通

- ◆万願寺・川辺堀之内地域には、モノレール万願寺駅があり、生活拠点としての役割を担っています。
- ◆地域外の人たちも集まってくるような駅にするために、地域のもてなしの空間として育てていくことが求められています。
- ◆一方、万願寺・川辺堀之内地域の中で、区画整理事業が完了している区域では、住宅地の中の道路が抜け道として使われ、安心して歩くことができません。
- ◆また、農地が残っている場所では、道路が狭く安全とは言えません。
- ◆誰もが安心して移動できるように、歩行者に配慮した道づくりを進めるとともに、バスを中心とした交通システムの改善が必要です。

自然

- ◆万願寺・川辺堀之内地域には、まちなかに大木が残されており、様々な生き物が生息しています。
- ◆豊かにある水辺と大切な緑をつなげ、生き物が生息できる環境を守らなければなりません。
- ◆また、地域の中にある公園や空地もつなげることによって、自然や生き物の営みを感じることのできる場が生まれます。

伝承

- ◆万願寺・川辺堀之内地域には、土方歳三にまつわる史跡やドンド焼きなど、数多くの歴史的遺産や伝統行事が残されています。
- ◆お年寄りから子どもたちへと地域の歴史や伝統を伝えていく必要があります。
- ◆また、地域の歴史や伝統からイメージされる環境を壊さないように、条例による街並み規制等を図り、統一されたまちのイメージをつくらなければなりません。



【現況課題図～地域住民によるさまざまな情報】



川辺堀之内地域 万願寺



※スーパー堤防

暮らし方の目標

誰もが生活の中で身近な水辺に親しめる暮らし

- 万願寺・川辺堀之内地域は、多摩川と浅川に挟まれています。また、用水路のある風景が残されており、豊かな水辺空間と自然のままの生態系が残されている地域です。
- 下水道の整備等による多摩川・浅川の水質向上を図り、三面張りになっている用水路を生き物が棲めるような用水路に改修し、親水公園や散歩道を整備することによって、誰もが日常生活の中で身近に水辺に親しめる暮らしを目指します。

■ 目標を実現するための方針 ■

■ プロジェクト ■

子どもたちが泳げる多摩川・浅川を取り戻そう

【多摩川・浅川再生プロジェクト】

- ・下水道の整備
- ・生態系に配慮した川遊びできる場の整備
- ・浅川スポーツ広場の整備
- ・地域内で汚水を処理する仕掛けづくりの検討
- ・雨水を自然に返す仕掛けづくりの検討
- ・上流の市町村への水質向上の呼びかけ
- ・家庭でのゴミの扱い等の普及啓蒙活動（ディスプレイ単体での使用禁止の啓蒙活動の充実）

木立のある涼しげな水辺を取り戻そう

【用水保全プロジェクト】

- ・生き物が棲めるような用水路への改修
- ・年間通水の実施
- ・休耕地用耕作ボランティアシステムづくり
- ・イベントを通して薬・除草剤を使わない啓蒙活動
- ・ゴミを捨てない啓蒙運動

水辺をまち全体にはりめぐらせ、ホタル・魚やザリガニ捕りができる環境を守り、育んでいこう

【水辺のネットワーク化プロジェクト】

- ・用水路の保全・開渠化と植樹
- ・身近な水辺のある親水公園・散歩道の整備
- ・水路沿いの民家の生垣化（生け垣等設置に関する補助金交付要綱の活用）

暮らし方の目標

かつての日野の原風景が残されている中で、新鮮な農産物が食べられる暮らし

- 万願寺・川辺堀之内地域の川辺堀之内には、日野の原風景である農のある風景が残されています。しかし、開発や後継者不足等の問題から、農業の維持が難しくなっています。
- 日野の大切な産業の一つである農業を維持するために、地域住民の協力を得て支えていく必要があります。地区計画制度を活用したまちづくりやイベント開催等による農業普及活動だけではなく、市民農園を整備するなど、誰もが農の生業を体験できる環境を整えることによって、日野の原風景を残しながら、新鮮な地元農産物が味わえる暮らしを目指します。

■ 目標を実現するための方針 ■

■ プロジェクト ■

自分でつくったものが食べられる場所・環境をつくろう

【農業体験プロジェクト】

- ・未利用地を活かした市民農園の整備
- ・教育カリキュラムの中への農作業の導入
- ・農家の方に指導者として協力してもらえる仕組みづくり

日野の大切な農業環境を守り、育んでいこう

【農のあるまちプロジェクト】

- ・川辺堀之内の営農環境に配慮した地区計画づくり
- ・日野特産品の開発拠点となる「道の駅」づくり
- ・イベントの開催による農業の普及啓蒙活動

暮らし方の目標

モノレール駅を生活の拠点とし、簡単にアクセスできる暮らし

- 万願寺・川辺堀之内地域には、モノレール万願寺駅があり、地域の生活拠点としての役割を担っています。
- 地域外の人たちも集まってくるような駅にするために、万願寺駅を中心としたもてなしの空間をつくり、地域住民にとっても地域外の人にとっても拠点のある暮らしを目指します。
- また、万願寺・川辺堀之内地域には、狭あい道路が多く、住宅地内の道路が抜け道として使われており、安心して歩ける道があまり整備されていません。
- あぜ道や農道を活かした歩ける道を整備するとともに、ミニバス路線等の充実を図り、気軽にまちなかにアクセスできる暮らしを目指します。

■ 目標を実現するための方針 ■

モノレール駅を中心に、地域のもてなしの空間をつくろう

あぜ道・農道を活用した、安心して歩ける道をつくろう

気軽にまちなかにでかけられる交通システムをつくろう

■ プロジェクト ■

【もてなしの空間づくりプロジェクト】

- ・モノレール駅を拠点としたハイキングコース（サイクリングロード）の整備
- ・都市計画道路日3・3・2号線への魅力あるお店や文化施設の集積誘致
- ・小型商店を支える仕組みの検討
- ・駅周辺でのフリーマーケットの開催や農産物販売
- ・子育てしやすいまちづくり
（子ども家庭支援センターの充実）

【安心して歩ける道づくりプロジェクト】

- ・都市計画道路の整備とバリアフリー化
- ・緊急車両やミニバス運行のための狭あい道路の整備（あぜ道や農道の雰囲気を活かす）
- ・歩道と道路の区別の明確化
- ・防災公園の検討

【アクセス改善プロジェクト】

- ・緊急車両やミニバスが運行でき、住宅地内への通過交通の排除のための生活幹線道路の整備
- ・高齢居住者にあわせたミニバス路線とバス停の整備
- ・都市計画道路日3・3・2号線の整備に伴う国立市へのバス路線の検討

暮らし方の目標

つながれた水と緑の中で、自然や生物の営みを感じながら余暇を楽しめる暮らし

- 万願寺・川辺堀之内地域には、まちなかに大木が残されており、そこにはさまざまな生き物が生息しています。
- 樹林地や湧水を保全し、自然を活かした公園を整備することによって、水と緑の中で自然や生物の営みを感じながら、余暇を楽しめる暮らしを目指します。

■ 目標を実現するための方針 ■

地域の中で余暇を楽しめる場をつくっていこう

蝶やホタル、鳥などが安心して暮らせる場所を守るために、地域の中の生物の営みを水と緑でつなげよう

■ プロジェクト ■

【余暇を楽しもうプロジェクト】

- ・自然を活かした公園の整備とリニューアル
- ・サイクリングロード沿いの植樹とポケットパークの整備
- ・学校やグラウンドの開放
- ・学校の保健室の開放の検討

【水と緑のネットワーク化プロジェクト】

- ・樹林地と湧水の保全（都市公園法や都市緑地保全法、都条例などの法制度の活用）
- ・まちなかの小さな緑の保全（保存樹木・樹林制度の活用）
- ・幹線道路の緑化

暮らし方の目標

いつでも、お年寄りに昔話を聞くことができ、みんなで地域のイメージを守り育てていく暮らし

- 万願寺・川辺堀之内地域には、土方歳三にまつわる史跡やドント焼きなど、数多くの歴史的遺産や伝統行事が残されています。
- 伝承の機会をつくり出すことによって、歴史や伝統を次世代に引き継ぎ、また、地区計画やまちづくり条例によって、地域が持つイメージを大切にしまちづくりを進め、みんなで地域のイメージを共有し、守り育てていく暮らしを目指します。

■ 目標を実現するための方針 ■

地域の歴史や伝統を伝えていこう

地名からイメージできる環境を壊さないまちづくりを進めよう

■ プロジェクト ■

【歴史の伝承プロジェクト】

- ・どんど焼きの保全
- ・お年寄りが子どもたちに歴史や文化を伝える機会づくり
- ・歴史散策ルートの設定（日野宿～土方歳三資料館～石伝寺～高幡不動尊～ふるさと博物館）
- ・歴史を伝える案内板等の設置

【まちのイメージづくりプロジェクト】

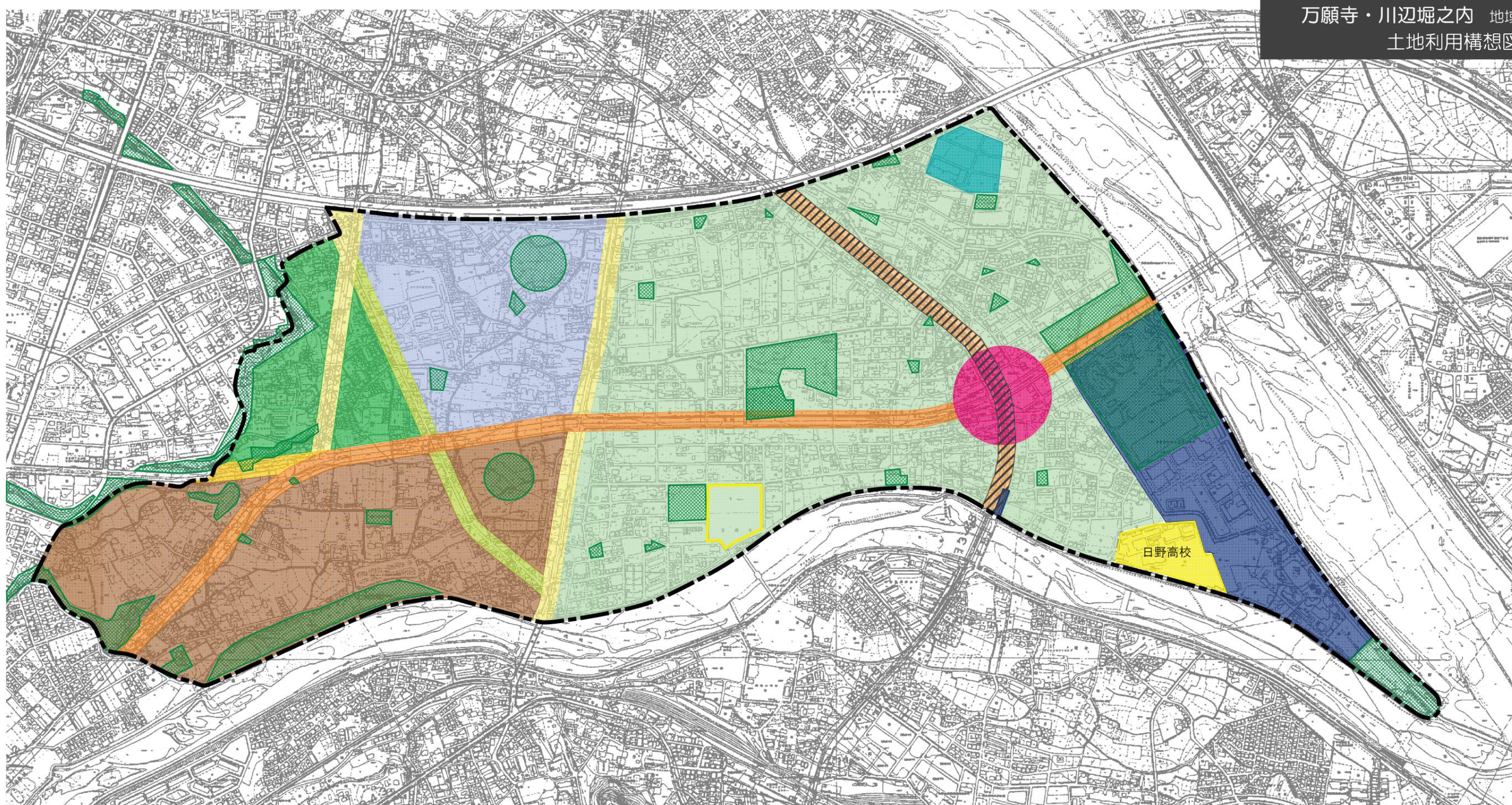
- ・一里塚、社寺等の保全
- ・地名からイメージできる景観を守り、育て、新たにつくるルールづくりの検討（地区計画制度の活用やまちづくり条例の検討など）
- ・地域の宝モノや昔話を伝えるためのイベントの開催
- ・町名地番の整理

まち会コラム その6

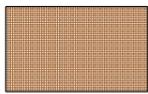


向島用水の潤徳小学校のわんどです。用水が環境保全だけでなく、環境教育にも役立っています。日野にはこうした財産がたくさんあります。

写真・文 梁瀬 悦司



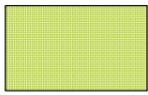
崖線の緑と豊かな湧水を活かしながら
低層の住環境をつつていこう



あぜ道・農道や用水・農地など
日野の原風景を活かしながら
農のある低層の住環境をつつていこう



「万願寺」という地名からくる
歴史と自然が感じられるまち並みの整った
低層の住環境をつつていこう



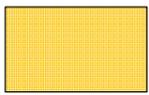
歩行者空間と一体となった
まち並みの整った
低・中層の住環境をつつていこう



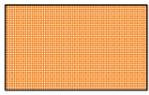
車利用の利便性を享受できる
まち並みの整った
低・中層の住環境をつつていこう



モノレールや車の移動など交通利便性を
享受できるまち並みの整った
中層の住環境をつつていこう



身近で買い物ができるような
利便性の高い中層の
住環境をつつていこう



周辺の日野の原風景に配慮した
新たな文化・レクリエーション
都市軸をつつていこう



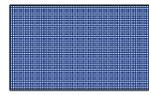
地域の財産となるように
モノレール駅を人をもてなす
駅前空間として育てていこう



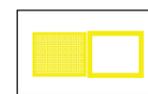
工場と住まいが調和した住工共存の
低・中層の住環境をつつていこう



地域に開かれた
福祉施設ゾーンをつつていこう



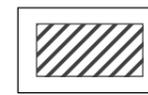
誰もが、いつでも利用できるような
公共施設にしていこう



地域に開かれた
学校をつつていこう
(既存・建設候補地)

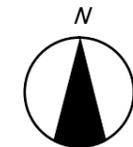


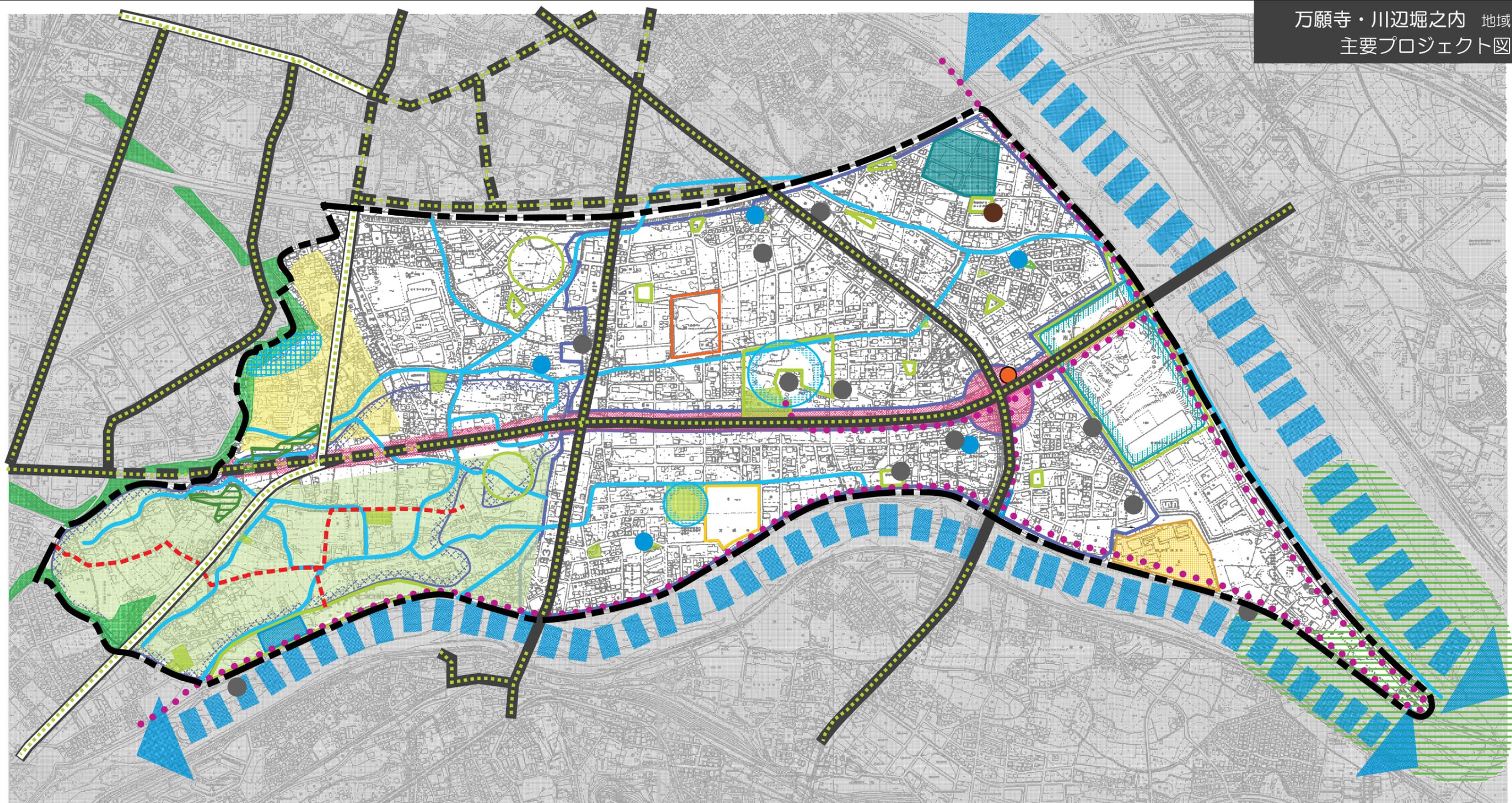
公園・緑地



日野環状線

S: 1/10,000





【多摩川・浅川再生】

-  下水道の整備
-  動物や鳥が息できる生物の営みの場所を守る(生態系維持空間・ワンドなど)
-  生態系に配慮し川遊びができる場の整備

【農業体験】

-  未利用地の活用(体験学習・市民農園の検討)

【用水保全】

-  暮らしの中に水辺のある農業体験ができるような用水を活かした公園の整備
-  生き物がやってくる用水路の保全・整備(三面張りのリニューアル)

【農のあるまち】

-  営農環境に配慮した川辺堀之内の地区計画によるまちづくり

【もてなしの空間づくり】

-  魅力ある施設や文化施設を集積・フリーマーケットや農産物の販売
-  サイクリングコースの整備
-  子ども家庭支援センターの充実

【安心して歩ける道づくり】

-  狭あい道路の整備
-  幹線道路の整備とバリアフリー化(完了/事業中/既成・未着手)

【アクセス改善】

-  生活幹線道路整備

【水と緑のネットワーク化】

-  带状につながる崖線の緑の保全
-  条例等による緑地
-  幹線道路の緑化
-  湧水の保全

【余暇を楽しもう】

-  自然を活かした公園の整備とリニューアル(整備済/未整備)
-  学校・大学の活用(余裕教室の活用等)
-  学校予定地・財務省跡地の暫定利用(スポーツ施設・農業体験等)
-  公共公益施設(●は地区センター)の活用(施設の開放等)
-  子どもたちが自由に過ごせる居場所づくり(公園予定地の整備)

【歴史の伝承・まちのイメージづくり】

-  区画整理事業により万願寺という地名が感じられる街並形成
-  住宅と調和した福祉施設ゾーンの形成
-  史跡・伝統文化

